

## Lesson

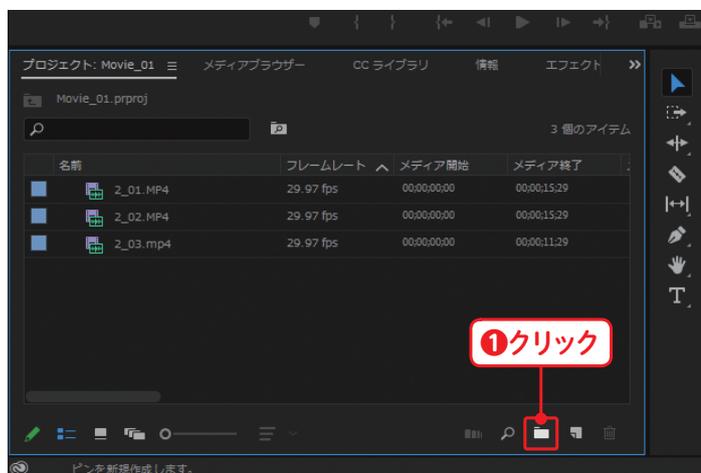
## 05

練習ファイル Movie0205a.prproj

完成ファイル Movie0205b.prproj

# 複数の動画ファイルを まとめよう

[プロジェクト] パネル内の素材数が多くなってくると、どこにどの素材があるのかがすぐにわからず、作業効率がよくありません。ここでは、「ビン」と呼ばれる素材をまとめて格納できるものを作成する方法を学びます。

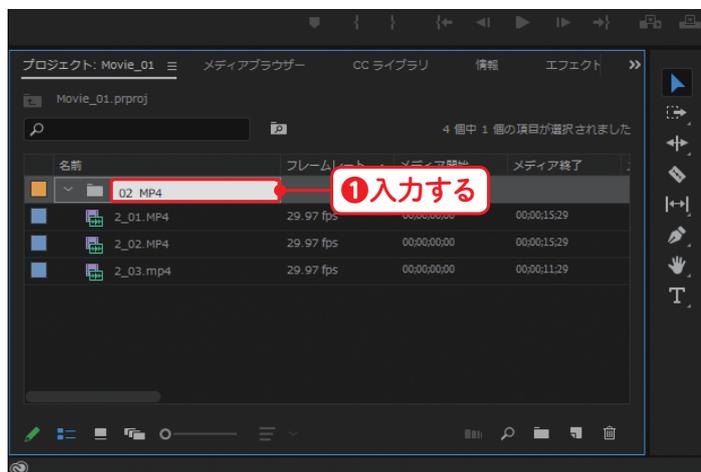


## 1 ビンを新規作成する

読み込んだ動画ファイルを整理します。[プロジェクト] パネルの下にある [新規ビン]  をクリックします ①。

## MEMO

ビンは、別の方法でも作成することができます。「ファイル」メニュー→「新規」→「ビン」の順にクリックすると、[プロジェクト] パネル内にビンが作成されます。



## 2 ビンの名前を変更する

ビンが作成されるので、「02\_MP4」と入力します ①。

## MEMO

[プロジェクト] パネルにあるクリップ名やビン名は、後から何度でも変更することができます。選択した状態で **Enter** (Macは **return** キー) を押すことで変更できます。

## Lesson

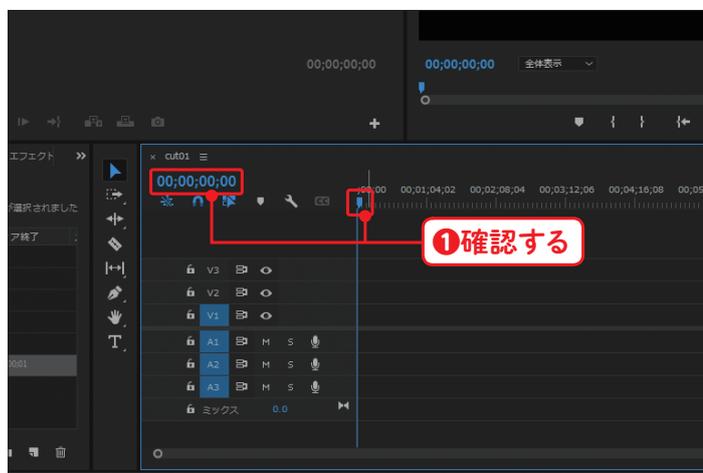
## 02

## タイムラインに配置しよう

練習ファイル Movie0302a.prproj

完成ファイル Movie0302b.prproj

Premiere Proでは、[タイムライン]パネルにクリップを配置することで初めて編集作業を行うことができます。ここでは、作成したシーケンスのタイムライン上に素材を配置する方法を学びます。

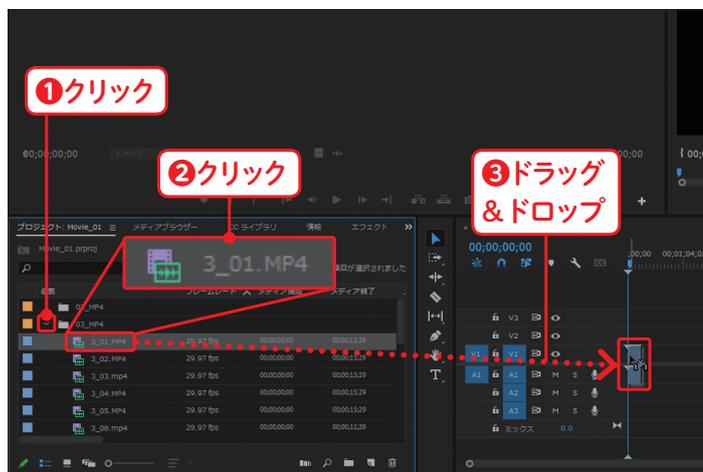


## 1 再生ヘッドの位置を確認する

[タイムライン]パネルに編集する動画クリップを配置していきます。[タイムライン]パネルの再生ヘッドが「00:00:00:00」にあることを確認します①。

## MEMO

[タイムライン]パネルの表示サイズが小さい場合は、P.33の方法で表示サイズを大きく広げておきます。



## 2 タイムラインにクリップを配置する

編集作業を行うため、シーケンスにクリップ(素材)を配置します。[プロジェクト]パネルの「03\_MP4」ピンの「>」をクリックし①、「3\_01.MP4」をクリックして②、[タイムライン]パネルの[V1]トラックの再生ヘッドのある位置に合わせてドラッグ&ドロップします③。

## Lesson

## 04

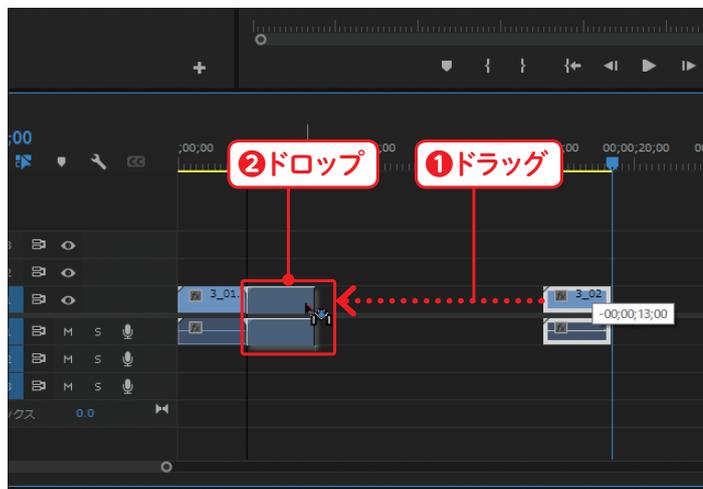
## 空白部分を削除しよう

練習ファイル Movie0304a.prproj

完成ファイル Movie0304b.prproj

片方のクリップの長さ(尺)を短くした場合などに、2つのクリップ間に空白ができます。Premiere Proではこの空白のことをリップルと呼びます。ここでは、クリップの長さを短くして、リップルを削除する方法を学びます。

## ● ドラッグ&amp;ドロップしてリップルを削除する



1

クリップを  
ドラッグ&ドロップする

「3\_02.MP4」クリップをドラッグし①、「3\_01.MP4」クリップのアウトポイント(「00:00:03:00」)にスナップするようにドロップします②。

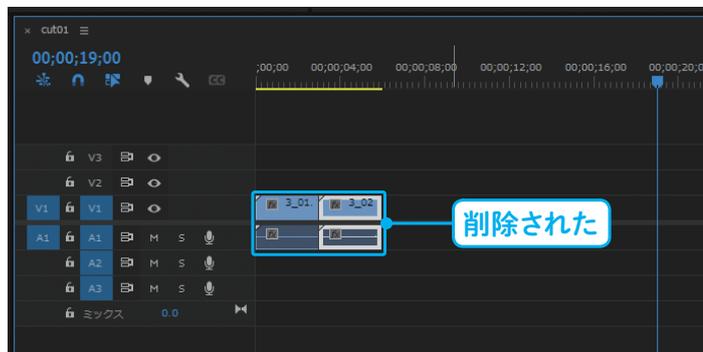
## MEMO

「3\_01.MP4」が「3\_02.MP4」に重なるようにドラッグ&ドロップすると、上書きされてしまい意図しない部分が削除されてしまいます。スナップをうまく利用して、前のクリップのアウトポイントにくっつけるように移動しましょう。

2

[タイムライン] パネルで  
確認する

リップルの分だけ「3\_02.MP4」クリップが左に移動したため、リップルが削除されました。



## Lesson

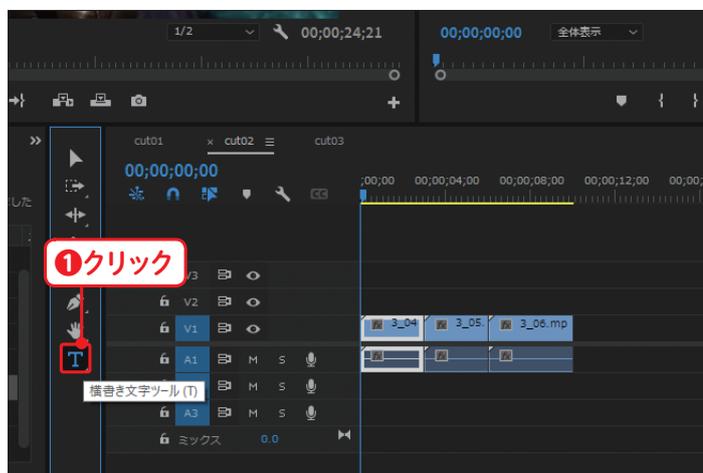
## 02

## テキストを作成しよう

練習ファイル Movie0402a.prproj

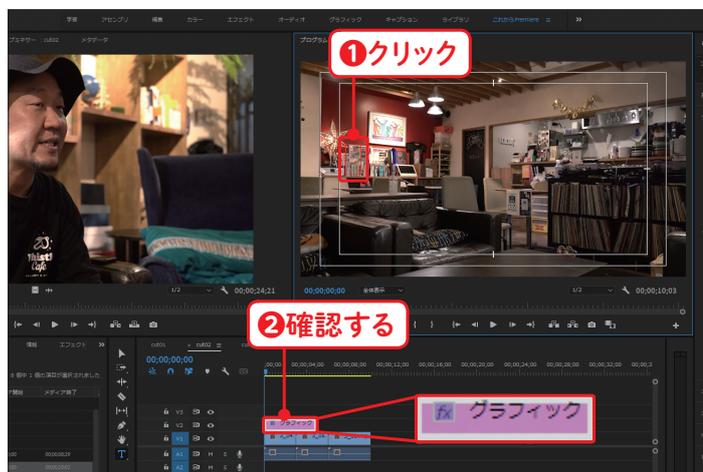
完成ファイル Movie0402b.prproj

[横書き文字] ツールを使用することで[プログラムモニター]パネルで直接文字を入力することができます。



## 1 [横書き文字] ツールを選択する

文字を入力するために[選択]ツールからツールを切り替えます。[ツール]パネルの[横書き文字]ツール **T** をクリックします ❶。



## 2 [プログラムモニター] パネルをクリックする

[プログラムモニター]パネルの任意の位置をクリックすると ❶、赤い縦線のボックスが表示されます。[タイムライン]パネルの[V2]トラックに[グラフィッククリエイター]が自動生成されたのが確認できます ❷。

## Lesson

## 05

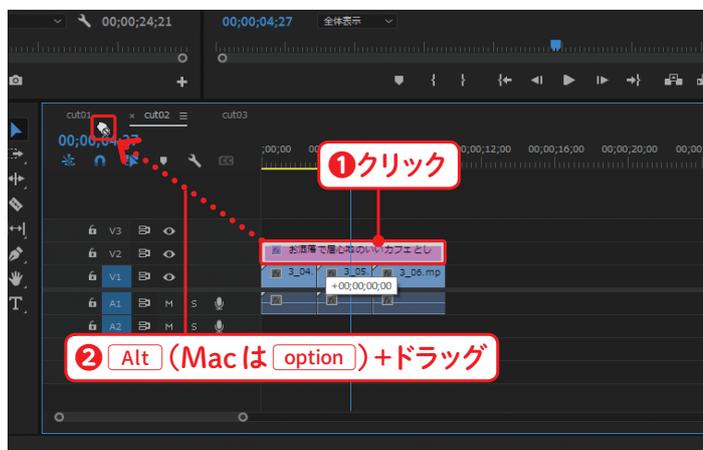
## 繰り返し配置しよう

練習ファイル Movie0405a.prproj

完成ファイル Movie0405b.prproj

字幕入れは繰り返しの作業です。ここでは、効率よく複数の字幕を作成する方法を学びます。

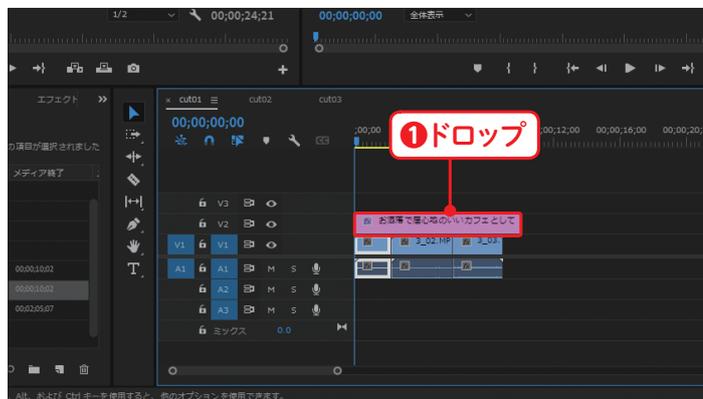
## ●異なるシーケンスにグラフィックレイヤーを複製する



1

「グラフィックレイヤー」を複製する

グラフィックレイヤーは、スタイルやフォントを維持したまま複製することができます。「cut02」シーケンスで作成したグラフィックレイヤーをクリックして①、**Alt** (Macは **option**) キーを押しながら、「cut01」シーケンスのタブにドラッグすると②、[タイムライン]パネルが「cut01」に切り替わります。



2

「cut01」シーケンスの [V2]トラックに配置する

[タイムライン]パネルで「cut01」シーケンスに切り替わったら、そのまま [cut01] の [V2]トラックにドロップします①。

## Lesson

## 02

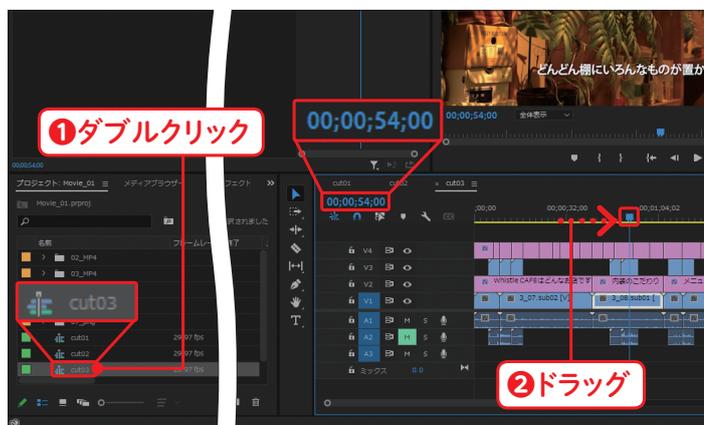
## 色味を整えよう

練習ファイル Movie0502a.prproj

完成ファイル Movie0502b.prproj

撮影したままの動画素材は光の加減などによって素材ごとに色が違うことがあります。Lumetriカラーを使って、素材間の色味を整えます。

## ● 色味を整えたいシーンを確認する



1

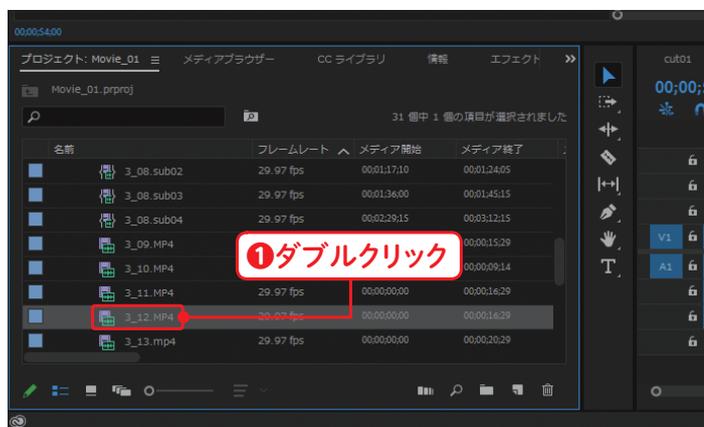
[プログラムモニター] パネルに「3\_13.mp4」クリップを表示する

色味を整えたいクリップを [プログラムモニター] パネルに表示します。[プロジェクト] パネルから「cut03」シーケンスをダブルクリックし①、[タイムライン] パネルで再生ヘッドを「00:00:54:00」付近にドラッグして②、移動します。

2

[ソースモニター] パネルに「3\_12.MP4」クリップを表示する

次に比較参考にするクリップを [ソースモニター] パネルに表示します。[プロジェクト] パネルの「03\_MP4」ピンの中にある「3\_12.MP4」をダブルクリックします①。



## Lesson

## 03

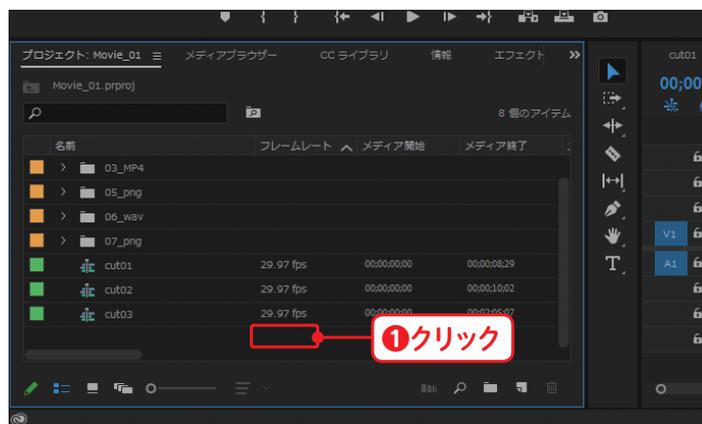
## 効果を付けよう

練習ファイル Movie0503a.prproj

完成ファイル Movie0503b.prproj

ここではビデオトランジションの[ディゾルブ]エフェクトの使い方を学びます。場面が切り替わるときに効果的に使うことで、雰囲気のある映像を作ることができます。

## ● 静止素材をシーケンス配置する



1

[プロジェクト] パネルをクリックする

[プロジェクト] パネルの何もないところをクリックし  
①、ピンなどを選択しないようにしておきます。



2

シーケンスを作成する

「cut04」シーケンスを新たに作成します。[ファイル]メニュー → [新規] → [シーケンス] の順にクリックします①。

## エフェクトプリセットの種類について

Premiere Pro では多くのエフェクトが用意されています。大別すると、「カラー」「オーディオ」「映像処理」の3つです。ここでは、エフェクトの中でも利用頻度の高いものをいくつか紹介します。

### ▶クロスディゾルブ

主にクリップの切り替わりに使用するエフェクトで、フェードイン・フェードアウト時に映像が透明になるアニメーションになります。

### ▶リニアワイブ

ビデオエフェクトのトランジションの一種で、簡単なカットインや色を変化させるような演出に使えるトランジションになります。

### ▶ピクチャインピクチャ

簡単にワイブ画面を追加するのに使用します。プリセットなので手動で位置やサイズを調整できるのが特徴的です。

### ▶Ultraキー

クロマキー合成の際に使用します。キーイングのフォルダーはアルファチャンネル（透過情報）を扱うエフェクトが揃っています。

もちろん、本書で使われているエフェクトの「ワープスタビライザー」、「ディゾルブ系エフェクト」も利用頻度の高いエフェクトです。また Premiere Pro はカット編集や文字入れを主としたアプリケーションです。むやみに用意されたエフェクトを多用すると、安っぽく見えることが多々あります。はじめのうちは、カラーグレーディングなどに留めてカット編集などで演出表現することが得策です。



クロスディゾルブ



リニアワイブ



ピクチャインピクチャ

# 音声を編集しよう

## 完成イメージ



## Lesson

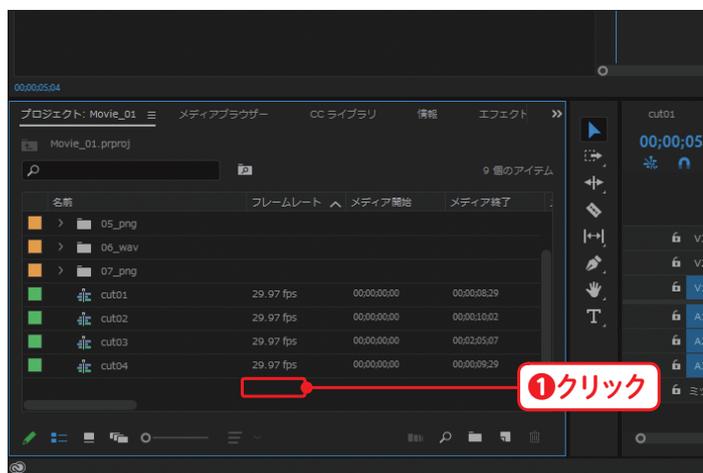
## 01

練習ファイル Movie0601a.prproj

完成ファイル Movie0601b.prproj

## 書き出し用シーケンスを作成しよう

オーディオクリップ（音素材）を配置するための書き出し用シーケンスを作成します。これまで制作してきたシーケンスをつなぎ合わせ、書き出し用のシーケンスを作成しましょう。



1

[プロジェクト] パネルをクリックする

[プロジェクト] パネルの何もないところをクリックし

①、ピンなどを選択しないようにしておきます。



2

シーケンスを作成する

[ファイル] メニュー → [新規] → [シーケンス] の順にクリックします ①。